

# チャレンジ支援推進地域事業研究報告書

神奈川県

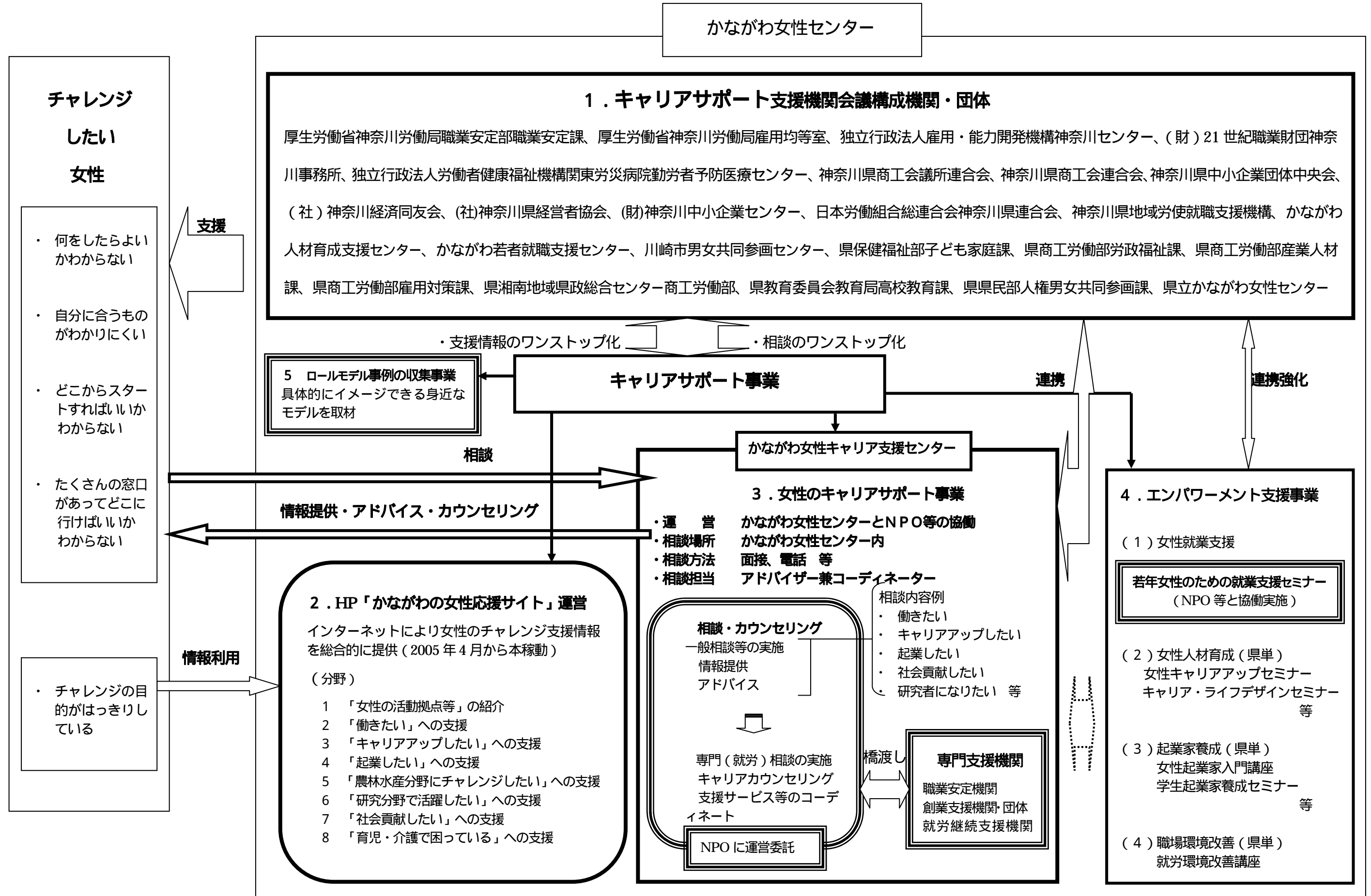
<p>1. チャレンジ支援ネットワークの全体像</p>	<p>【事業名】 キャリアサポート事業                  【ネットワーク等全体像】 &lt;別添1&gt;                  【ネットワーク参加機関】 &lt;別添2&gt;                  【事業の経過及び概要】                  ア. キャリアサポート支援機関会議開催状況 &lt;別添3&gt;                      第1回 平成17年9月15日(木)                      第2回 平成18年2月15日(水)                  ア. ネットワーク構築に当たり工夫した点                  チャレンジ支援を女性の就業及び就業継続支援に重点を置いた取り組みとしたので、職業安定機関、職業訓練機関、経済団体、創業・起業支援機関、労働相談機関、労災病院、労働組合など全県的な雇用・労働・経済関係機関・団体を中心に、かつ、連携による具体的な支援システムを整備するため、各機関・団体の実務上の責任者を構成メンバーとした。また、制度上の問題に対応するため、県の関係担当課にも参加してもらった。</p>
<p>2. 女性のチャレンジ支援関係事業</p>	<p>チャレンジ支援ネットワークを活用し、複数の支援機関が連携して実施した事業                  ア. 事業名 「かながわの女性応援サイト」の運用 &lt;別添4、5&gt;                  連携機関名 キャリアサポート支援機関会議の構成機関・団体全てを含む300機関                  連携事業の具体的な内容                  目 的                  ロールモデルとしての「チャレンジウーマン」の紹介や、支援機関・団体等の情報を集約し、8分野別・項目別に分かりやすく編成し、ホームページ上での一元的提供を行うとともに、支援機関側にも「女性チャレンジ情報」のコンテンツを設け又はサイトへのリンクを依頼、相互リンクによる情報の利活用の拡大を図る。                  実施期間                      平成16年10月から試行、県民意見聴取                      平成17年4月1日から本稼働。支援情報等の拡充を図りながら、通年運用した。                  ○役割分担                      女性センター：情報収集及び応援サイトの運用管理                      支援機関：支援情報の提出などサイト作成・運用への協力及びサイトへのリンク掲載                  イ. 女性のキャリアサポート事業 &lt;別添6&gt;                  連携機関名 キャリアサポート支援機関会議構成機関・団体全て                  事業の具体的な内容                  目 的                  女性のチャレンジ相談及び就業相談を実施するとともに、その後の職業紹介、創業立上支援及び就業継続のための労働相談・医療福祉支援等への確実な橋渡し・引継ぎを行うための専門機関との連携・協力システムを整備する。                  実施期間                      平成17年9月28日(水)～平成18年3月15日(水)                  役割分担等                      第1回支援機関会議において、就業相談における支援方策のコーディネーター及びカウンセリング後の連携システム整備について合意形成を図り、</p>

	<p>各支援機関と個別に業務分担及び引継担当者、引継書様式（「キャリア支援連絡票」）について調整を行った。相談事業は、「かながわ女性キャリア支援センター」を設置し、キャリアカウンセリング及びリファージシステムを運用するコーディネート業務をNPO団体に委託して実施。</p> <p>ウ．若年女性のための就業支援セミナー &lt;別添7&gt;  連携機関名 キャリアサポート支援機関会議構成機関・団体全て  事業の具体的な内容等  目的  就業意欲はあるが適職が見つからない、あるいは意欲がなく職に就かない若い女性のために、講座、カウンセリング、就業体験研修を実施し就業を支援する。  実施期間  第1回 平成18年1月25日（水）～2月9日（木）5～6日間  第2回 平成18年3月1日（水）～3月15日（水）5～6日間  事業内容等  NPO団体と協働し、講義2日、個人カウンセリング1日、就業体験1～2日、就業体験座談会1日のプログラムを2回実施。参加実人員31名</p> <p>エ．ロールモデル事例収集事業 &lt;別添8&gt;  連携機関名 キャリアサポート支援機関会議構成機関・団体全て  事業の具体的な内容  目的  神奈川県内及び近辺において、様々な分野で活躍する身近なロールモデルを収集・提示する。  実施期間  平成17年4月1日（金）～平成18年3月15日（水）  実施内容等  県内自治体の首長・議員、NPO団体代表者、起業家、税理士、研究者、女性管理職 等19名</p>
<p>3．事業の成果及び今後の課題</p>	<p>(1) 事業全体の成果  各機関・団体が実施する相談事業、講座・セミナー、各種就業支援事業等を相互に把握することで、女性センターとの連携及び相互連携の必要性を認識してもらえる機会となった。  相談窓口間の「キャリア支援連絡票」の運用、相談者のステージ、段階に対応した相談窓口の分担の明確化とともに、創業支援団体相互の起業講座・セミナー、相談の体系化への取り組み等も始まり、連携の成果を就業相談及びコーディネート業務に反映できる体制ができた。</p> <p>(2) 今後の課題等  18年度も、モデル事業において設置した「キャリアサポート支援機関会議」を核として、構成機関・団体メンバーが相互に連携して女性のチャレンジや就業支援に関するテーマや事業企画等に取り組む。  18年度は、新規の県提案型NPO協働事業として相談事業及び若年女性向けセミナーを実施する。モデル事業の実績を踏まえ、キャリア支援相談及び就業関係講座・セミナー事業等との連携を強化し支援効果等を高めるなど、事業内容の充実強化を図る。  モデル事業の成果を踏まえ、引き続き、支援機関情報、「チャレンジ・ウーマン」の紹介等情報サイトの充実を図る。  さらに、女性センターがこれまで育成した女性人材やその女性が経営する事業との連携を検討する。</p>
<p>4．担当部課等</p>	<p>(所在地) 藤沢市江ノ島1-11-1  (部課名) 神奈川県立かながわ女性センター研究情報課  (担当者) 北原</p>

# キャリアサポート事業の概要

一人ひとりのニーズにあったキャリアサポートの実施

(H18年1月現在)



キャリアサポート支援機関会議構成メンバー < 別添2 >

機関名
厚生労働省神奈川労働局職業安定部職業安定課
厚生労働省神奈川労働局雇用均等室
独立行政法人 雇用・能力開発機構神奈川センター
財団法人 21世紀職業財団神奈川事務所
独立行政法人 労働者健康福祉機構 関東労災病院 勤労者予防医療センター
社団法人 神奈川県商工会議所連合会
神奈川県商工会連合会
神奈川県中小企業団体中央会
社団法人 神奈川経済同友会
社団法人 神奈川県経営者協会
財団法人 神奈川中小企業センター 企業化支援部企業化支援課
日本労働組合総連合会神奈川県連合会
神奈川県地域労使就職支援機構
かながわ人材育成支援センター (産業技術短期大学校指導部開発研修課)
かながわ若者就職支援センター
川崎市男女共同参画センター(すくらむ21)
神奈川県保健福祉部子ども家庭課
神奈川県商工労働部労政福祉課
神奈川県商工労働部産業人材課
神奈川県商工労働部雇用対策課
神奈川県湘南地域県政総合センター商工労働部
神奈川県教育委員会教育局高校教育課
神奈川県県民部人権男女共同参画課
神奈川県立かながわ女性センター

### キャリアサポート支援機関会議の開催状況

項目	開催日	検討内容等
第1回会議	平成17年 9月15日(木)	女性のチャレンジ支援策、支援機関会議の趣旨説明 キャリアサポート事業及び構成事業説明 情報・相談のワンストップ化方策について ・ 就業相談におけるかながわ女性キャリア支援センター と専門機関との連携について
第2回会議	平成18年 2月15日(水)	キャリアサポート事業の進捗状況について 支援機関との連携について ・ 就職、再就職、キャリアアップ、起業及び就業継続 支援に関する各機関及び団体との連携システムの整備に ついて<別紙1参照>

## チャレンジ支援機関の状況

H18.3.15 現在

分野	支援等 機関数	機関例
1 活動拠点等	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>神奈川県内各市女性センター</li> <li>神奈川県生涯学習情報センター</li> <li>かながわ県民活動サポートセンター</li> </ul>
2 働きたい	68	<ul style="list-style-type: none"> <li>(財)21世紀職業財団神奈川事務所(再就職登録等)</li> <li>ハローワークインフォメーション(神奈川労働局職業安定部)(職業安定)</li> <li>かながわ若者就職支援センター(就職相談)</li> <li>神奈川県人事委員会事務局(公務員)</li> <li>インターンシップ推進支援センター(関係情報全般)</li> </ul>
3 キャリアアップ したい	57	<ul style="list-style-type: none"> <li>独立行政法人 雇用・能力開発機構かながわ(各種セミナー)</li> <li>かながわ人材育成支援センター(キャリアカウンセリング等)</li> <li>神奈川県立かながわ女性センター(キャリアアップセミナー)</li> </ul>
4 起業したい	63	<ul style="list-style-type: none"> <li>(財)神奈川中小企業センター(創業全般)</li> <li>神奈川県立かながわ女性センター(起業家養成講座)</li> <li>神奈川県商工労働部金融課(資金)</li> <li>国民生活金融公庫(資金)</li> </ul>
5 農林水産分野で 活躍したい	43	<ul style="list-style-type: none"> <li>神奈川県立かながわ農業アカデミー(就農者育成)</li> <li>(社)神奈川県農業公社(新規就農相談)</li> <li>神奈川県環境農政部農業振興課(資金)</li> </ul>
6 研究分野で活躍 したい	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本学術振興会(ポストドクター等研究支援)</li> <li>(財)神奈川科学技術アカデミー(研究費助成)</li> <li>神奈川県試験研究機関(研究者募集)</li> </ul>
7 政策決定過程へ の参画や、社会貢 献したい	27	<ul style="list-style-type: none"> <li>神奈川県立かながわ女性センター(江の島塾)</li> <li>(社福)神奈川県社会福祉協議会(福祉Vo)</li> <li>(財)神奈川県国際交流協会(国際Vo)</li> </ul>
8 育児・介護で困っ ている	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>神奈川県内各市町村保育所、介護保険担当課</li> <li>神奈川県内ファミリー・サポート・センター</li> <li>神奈川県内子育て支援センター</li> <li>(社)かながわ福祉サービス振興会</li> </ul>
計	301	

## かながわの女性応援サイト

あなたの“働きたい”“経験を活かして起業したい”“社会貢献したい”を応援します！

女性応援サイトトップ	チャレンジブック	県内女性関連施設	チャレンジウーマン	チャレンジリンク集
あなたの活動したいテーマ 	 1 活動拠点等	 2 働きたい	 3 キャリアアップしたい	 4 起業したい
	 5 農林水産分野で活躍したい	 6 研究分野で活躍したい	 7 政策決定過程への参画や、社会貢献したい	 8 育児・介護で困っている

[かながわの女性応援サイトとは](#)    [かながわの女性応援サイトの使い方](#)

※ リンク先の各Webサイト掲載内容についてのご確認・ご質問は、各ホームページ運営者にお問合せください。  
 ※ リンク先の各Webサイトに掲載されている情報は、ご覧になられる方の責任においてご利用ください。

神奈川県立かながわ女性センター 研究情報課  
 〒251-0036 藤沢市江の島1-11-1 電話(直通) 0466-27-2114

[かながわ女性センターのトップページに戻る](#)

### かながわの女性応援サイト・アクセス状況(4月～3月15日)

活動テーマ	1 活動拠点	2 働きたい	3 キャリアアップしたい	4 起業したい	5 農林水産分野で活躍したい	6 研究分野で活躍したい	7 政策決定過程への参画や、社会貢献したい	8 育児介護で困っている	計
件数	2310	7054	3630	4543	2382	1924	2077	5164	29084
% 割合	7.9	24.3	12.5	15.6	8.2	6.6	7.1	17.8	100.0

その他	トップページ	チャレンジブック	女性関連施設	チャレンジウーマン	チャレンジリンク	支援センター
	5,084	1,830	1,901	1,817	1,576	2,578

## 女性のキャリアサポート事業の実施状況について

### 1 目的

様々な分野にチャレンジしたい女性一人ひとりのニーズに合わせたチャレンジ相談の実施及び支援方策のコーディネート等を行い、女性の能力発揮及び社会参画を支援する。

### 2 事業内容

- ・ かながわ女性キャリア支援センターの設置運営
- ・ チャレンジ一般相談及び就業相談（総称：キャリア支援相談）の実施
- ・ 就業支援のための専門機関・支援方策のコーディネートの実施

### 3 実施主体 神奈川県立かながわ女性センター

### 4 事業実施方法

- ・ キャリア支援相談業務及びコーディネート業務はNPO団体へ委託して実施  
 【委託団体】 キャリア・レボリューション研究会（横浜市青葉区）  
 【委託料】 1,565千円

### 5 キャリア支援相談実施期間等

- ・ 平成17年9月28日（水）～平成18年3月15日（水）（全86日）  
 週4日（火、水、木、土曜日）9:00～12:00 13:00～16:00

### 6 相談実績等

相談者

単位：件

	相談件数			年齢区分							職業の有無			
	新規	継続	計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	不明	有	無		その他
												求	無	
チャレンジ	115		115	0	6	34	37	19	3	16	41	45	19	10
就業相談	34	10	44	0	1	16	22	5	0	0	16	21	7	0
計	149	10	159	0	7	50	59	24	3	16	57	66	26	10

相談内容等

\* 求・求職活動中

	項目																
	就業	アップ	起業	転職	適職等	書類作成	資格等	職業設計	農林漁業	研究職	社会貢献	育児介護	労働問題	健康問題	家族問題	分らない	その他
チャレンジ	57	6	4	12	22	8	12	18	0	0	2	11	10	4	4	1	36
就業相談	28	2	3	8	16	5	5	14	0	0	4	3	1	2	4	2	1
計	85	8	7	20	38	13	17	32	0	0	6	14	11	6	8	3	37



## 7 利用者アンケート結果（抜粋）

a かながわ女性キャリア支援センターの スタッフの対応についてお聞かせください。		9・10・ 11月	12月	1月	2月	3月	計 38名
(ア) カウンセラーについて	A 満足	10	6	5	10		31
	B 不満						0
	C 普通	1	1				2
(イ) 専門相談について	A 満足	8	3	5	10		26
	B 不満		1				1
	C 普通	1	1				2
(ウ) 相談時間について	A 長い	1					1
	B 短い	2	1		2		5
	C 丁度よい	8	5	5	8		26
b かながわ女性キャリア支援センターを 利用しての感想をお聞かせください。							
	A 良かった	11	6	5	10		32
	C 役に立たなかった						0
	D どちらともいえない		1				1

### c その他、ご意見・ご希望

- ・適職探しがこのようにできるとは思いませんでした。先が明るくなりました。
- ・自分で、どのような仕事が合っているかなど知ることができ、来所、カウンセリングを受けてよかったです。また、カウンセリングを受けたいです。来てよかったです。
- ・自分の方向付けがより明確になってきました。これを機にがんばりたいと思います。色々な情報提供をしていただきありがとうございました。
- ・自分自身があまりよくわかっていない状態で、来所するのは気後れしていたのですが、話を聞いていただけてやっと一歩進めるようになりました。勇気を出して来てみて良かったと思います。

## 8 課題等

相談件数が伸びなかったのは、事業開始が年度後半となったことも要因の1つと考えられるが、より有効に利用されるよう、広報を強化し事業の知名度を上げる必要がある。県の広報媒体に加えて、市町村広報紙に掲載を依頼する、掲載料を伴う場合が多いが、女性読者が多いタウン情報誌、就職情報誌の県版などを活用し、個別に女性の手元に情報が届くようにする、など広報・周知方法の工夫が必要である。

「かながわ女性キャリア支援センター」における就業相談は、職業紹介、創業立上支援、職業訓練等の支援事業を伴わない。就業及び就業継続に係る支援機関・団体とのネットワークを活用し、専門機関との連携システムを整備し、引継ぎ・紹介によるゴール達成支援を図るものである。このようなシステムにおいては、相談従事者の相談・カウンセリングスキルに加えて、広範且つ詳細な支援情報の蓄積と高いコーディネータ力が求められる。

## 「若い女性のための就業支援セミナー」の実施状況について

### 1 目的

就業意欲はあるが適職が見つからない、あるいは意欲がなく職につかない若い女性のために、講座、カウンセリング、就業体験研修を実施し就業を支援する。

### 2 事業実施形態

NPO 等の団体への委託により実施する。

### 3 委託団体募集期間

平成17年8月12日(金)～9月11日(日)

### 4 応募団体

#### 5 団体

NPO 法人 NPO 人材アカデミー、 NPO 法人 ITST(インフォメーション テクノロジー サポートクラブ)、 NPO 法人相模原エスティアート、 NPO 法人かながわ就職支援研修センター、 NPO 法人キャリアカウンセリング研究会 ボランティア社会貢献プロジェクト 女性のキャリア開発支援チーム

### 5 選考委員会

(1) 日時 平成17年10月5日(水)

(2) 委員 3名 伍 淑子(かながわ女性会議)、 斎藤 幸江(就職・採用アナリスト)、 館長

### 6 決定団体

NPO 法人相模原エスティアート(SOHO 育成、コミュニティビジネス等地域活性化を推進する NPO)

### 7 広報

- ・県のとより
- ・チラシ配布 計400箇所 5000枚  
市町村、女性センター等、公民館、市民活動センター、マスコミ、就職支援団体、不登校・引きこもり支援団体、
- ・朝日新聞「マリオン」、神奈川新聞「県民の窓」、tvk テレビ「神奈川県からのお知らせ」

### 8 対象

意欲はあるが適職が見つからない、あるいは就業・就学をしていない10～30歳代の女性

### 9 定員

各回 30名

## 10 セミナーの概要

### 第1回 かながわ女性センターほか（就業体験は受入先）

・募集期間 ~1月20日（金）

・参加者数 計15名（申し込みは22名）

\*年代別 20歳代 10名、30歳代 5名

\*就業の有無 就業中（パート、アルバイト）3名、  
無職12名（就業経験有 10名、無 2名）

\*受講の動機 適職をみつけない 13名  
意欲・自信がない 2名

・参加方法

チラシ（公民館、サポートセンター、フォーラム）6名、新聞5名（マリオン4名、神奈川新聞1名）、県のたより3名、知人・友人1名 計15名

・日程、内容

開催日	テーマ(内容)	講師	参加者
平成18年 1月25日(水)	「働く」ということ 自分について考える 自分の能力について考える	キャリアカウンセラー 米国CCE, Inc 認定 湯田 育子	13名
1月26日(木)	個人カウンセリング 1人50分 *相談・支援内容は別紙参照	産業カウンセラー 3名	14名
1月27日(金)	就職のための情報収集 就業のための書類作成 模擬面接	キャリアカウンセラー 米国CCE, Inc 認定 湯田 育子	12名
1月30日(月)~ 2月8日(水)	就業体験(1~2日間)		12名
2月9日(木)	就業体験座談会		8名

### 【就業体験先】

株式会社ライフワークス（港区新橋）

中高年向け社員研修

有限会社湘南セールスプロモーション（藤沢市）

販売促進（ホームページの作成等）、web作成請負

有限会社MIRAI MUGEN（横浜市）

オリジナル書籍製作

NPO法人相模原エステアート（相模原市）

SOHOの育成とコミュニティビジネスの推進支援

NPO法人キーブラネット（中央区銀座）

起業家支援ネットワーク

【受講者評価（アンケート集計結果）】

第1日	1	講義内容は理解できましたか。	平均	4.8
	2	講師の話し、講義の進め方はよかったですか。	平均	4.7
	3	セミナーの時間の長さは適切でしたか。	平均	4.0
	4	レジメなどの教材は良かったですか。	平均	4.8
	5	将来に役立つ内容でしたか。	平均	4.6
第2日	1	講義内容は理解できましたか。	平均	4.7
	2	講師の話し、講義の進め方はよかったですか。	平均	4.5
	3	セミナーの時間の長さは適切でしたか。	平均	3.9
	4	レジメなどの教材は良かったですか。	平均	4.8
	5	将来に役立つ内容でしたか。	平均	4.7

\*アンケートの意見・感想は別紙参照

第2回 社のホールはしもと（JR橋本駅前）ほか（就業体験は受入先）

・募集期間 ~2月24日（金）

・参加者 計16名（申し込みは17名）

\*年代別 20歳代 9名、30歳代 7名

\*就業の有無 就業中（パート、アルバイト）4名、  
無職12名（就業経験有 7名、無 5名）

\*受講の動機 適職をみつけない 15名  
意欲・自信がない 1名

・参加方法

チラシ（公民館等）5名、新聞1名（マリオン1名）、県のたより4名、市町村の広報誌1名、親1名、知人・友人1名、女性センターホームページ1名 計16名

・日程、内容

開催日	テーマ(内容)	講師	参加者
平成18年 3月1日(水)	「働く」ということ 自分について考える 自分の能力について考える	キャリアカウンセラー 米国 CCE, Inc 認定 湯田 育子	15名
3月2日(木)	個人カウンセリング 1人50分	産業カウンセラー 3名	15名
3月3日(金)	就職のための情報収集 就業のための書類作成 模擬面接 就業体験事前研修	キャリアカウンセラー 米国 CCE, Inc 認定 湯田 育子	14名
3月6日(月)~ 3月14日(火)	就業体験(1~2日間)		12名
3月15日(水)	就業体験座談会		10名

【就業体験先】

株式会社ライフワークス（港区新橋）

中高年向け社員研修

有限会社湘南セールスプロモーション（藤沢市）

販売促進（ホームページの作成等）、web 作成請負

NPO法人相模原エステアート（相模原市）

SOHO の育成とコミュニティビジネスの推進支援

NPO法人キーブラネット（中央区銀座）

起業家支援ネットワーク

ウィルシステム・インコーポレイテッド（相模原市）

WEB サイト制作・医療コンサルティング

株式会社リクルート（港区新橋）

転職・住宅情報・派遣

有限会社アベレ（中央区銀座）

研修講師請負

ヘアメイクビー（相模原市）

美容院

株式会社ともクリエーション（横浜市）

WEB サイト制作

株式会社インソース（千代田区）

研修・教育コンサルティング

【受講者評価（アンケート集計結果）】

第1日	1	講義内容は理解できましたか。	平均	4.7
	2	講師の話し、講義の進め方はよかったですか。	平均	4.8
	3	セミナーの時間の長さは適切でしたか。	平均	4.6
	4	レジメなどの教材は良かったですか。	平均	4.6
	5	将来に役立つ内容でしたか。	平均	4.7
第2日	1	講義内容は理解できましたか。	平均	4.9
	2	講師の話し、講義の進め方はよかったですか。	平均	4.9
	3	セミナーの時間の長さは適切でしたか。	平均	4.4
	4	レジメなどの教材は良かったですか。	平均	4.8
	5	将来に役立つ内容でしたか。	平均	5.0

\* アンケートの意見・感想は別紙参照

## 11 事業の成果と今後の課題

- ・ セミナー受講者（全体）31名のうち、無職は24名（うち、就業経験有りは17名、就業経験無しは7名）、就業中（パート・アルバイト）は7名であった。受講の動機は、無職の者では、人間関係のトラブルやメンタルの問題、健康面の不安から退職したが、自分にあった仕事を見つけない、就業中の者では、現在の仕事あるいは職場の方針が自分にあっていない、またはアルバイトを卒業したいが適職が見つからない、といったものがほとんどであり、事業実施にあたり想定した対象者が受講した結果となった。
- ・ 受講者数は定員には達しなかったが、1回15～6名という人数は講座運営やワークショップの実施、就業体験における受講者一人ひとりに対するフォローが行き届くという面ではよかったと思われる。
- ・ アンケート結果によると、講座に関しては、講義内容の理解度、講師の話・講義の進め方、将来に役立つかについても、平均9割以上が「よい」を超える回答があり、受講者の満足度、評価は非常に高かったと考えられる。講座は基本的に個人のワークとグループワークによるシェアという組み立てで行ったが、いろいろな人の意見が聞けてよかったという声が圧倒的に多く、その手法が受講者に支持された。
- ・ カウンセリングに関しては、自分の考えを整理できた、アドバイスによりとても前向きな気持ちになれた、まず何から始めるか見えてきたといった感想がほとんどで、評価が高かった。カウンセリングは第1日の講座を受けて、2日目に行い、その結果を3日目の講座やその後の就業体験に生かすという構成で行ったが、引き続きカウンセリングを希望する受講者もあり、就業体験前あるいは後にもう一度カウンセリングを設ける必要があるか、課題として残った。
- ・ 就業体験については、いろいろな働き方への理解、自分の知らない面の発見、コミュニケーションの大切さ等を述べた感想が多く、各受講者にとって非常に有意義であったと思われる。また、就業体験座談会は、当初の事業計画にはなく選考委員の意見をもとに取り入れたプログラムであるが、人による視点の違いに気づく、自分の価値観を見直せた等の意見が多く、受講者同士のコミュニケーションが深まったこともあわせて、高い評価であった。
- ・ 総合アンケートにより、セミナー全体の長さについては「ちょうどよい」が100%、構成については「よかった」が90%、将来の就業に役立ったことに関しては、自分を知ることができた、前向きになれた（やる気がでた）、就職活動の方法がわかった等の感想が、また、セミナー全体に関しては、人の出会いの大切さ、悩んでいるのは自分だけではないことの気づき、自分から行動することの大事さ、がわかった等の感想が多く、就業へのきっかけを与えるというセミナーの目的は概ね達成されたと考えられる。

平成17年度地域におけるチャレンジ・ネットワーク環境整備推進事業  
(ロールモデル事例取材リスト)(18年1月再提出分)

都道府県名 神奈川県

番号	所在地	分野	概要	候補とする主な理由	備考
1	伊勢原市	街づくり	昭和28年生まれ。昭和51年早稲田大学第一文学部卒業。昭和51年から58年までは(株)ソニープラザに勤務し、退職後はPTA役員・民生委員児童委員などを経験。平成15年、伊勢原市議会議員。平成16年10月伊勢原市長に就任。	地方公共団体における政策・方針決定過程への女性の参画の促進につながるものであるため。	
2	平塚市	街づくり	平塚市議会議員。無所属、1期目。昭和50年生まれで、県内市町村議会の女性議員中、最年少(平成17年8月現在)。	地方公共団体における政策・方針決定過程への女性の参画の促進につながるものであるため。	
3	横浜市	NPO	NPO法人「あっとほーむ」代表理事。保育士・幼稚園教諭免許を短大で取得。民間企業で勤務の後、1998年にマンションの一室で保育業務を開始。2002年にNPO法人として認証され、夜間保育、宿泊保育などを行っている。	地域の子育てを応援する事業を展開していると同時に、NPO活動を通じた社会貢献を行っているため。	
4	川崎市	NPO	DV被害者支援グループ「ファーストステップ」代表。自らもDV被害経験を有し、派遣社員として働きながらPHSで被害相談にに応じている。 33歳(2005年4月現在)。	DVや虐待の被害者の保護・自立支援等の活動を行い、女性に対する暴力の根絶に向けた取り組みを行っているため。	
5	藤沢市	NPO	子育て支援グループ「ゆめこびと」代表。子育て情報誌の発行責任者。	ボランティアで等身大の子育て支援を行い、子育ての当事者と行政や支援者をつなぐ活動を行っているため。	かながわ女性センター講座「江の島塾」卒業生
6	藤沢市	NPO	1955年、神奈川県生まれ。1977年、東海大医療技術短大卒。看護師として東海大学病院などに勤務後、結婚退職。97年、訪問ボランティアナースの会「キャンパス」設立。	看護師の資格を持ちながら就労していない女性に、有償ボランティアとして技術を活かす場を提供すると同時に、介護保険でカバーできない介護サービスを提供する活動を行っているため。	
7	横浜市	起業	1963年、山脇服飾美術学園に入学。1971年、結婚。1990年、家屋解体業(株)袋内興行に入社。2000年、家屋解体作業や遺品の整理などを行う(有)菅井商会を設立し、代表取締役となる。	専業主婦から起業し、事業を軌道にのせたロールモデルとなるため。	
8	横須賀市	起業	介護や子育てを支援する業務を行う株式会社「カネザキ」社長。自立支援のネットワーク「ウイズ・サロン・思いのまま」を主宰している。	仕事と育児・介護等の両立にむけた環境整備に貢献しているため。	
9	鎌倉市	起業	専業主婦から洋服縫製業を起業。身体が不自由な人にとって着やすい洋服の製作などを行っている。	専業主婦から起業し、事業を軌道にのせたロールモデルとなるため。	

## 平成17年度地域におけるチャレンジ・ネットワーク環境整備推進事業

(ロールモデル事例取材リスト)(18年1月再提出分)

都道府県名 神奈川県

番号	所在地	分野	概要	候補とする主な理由	備考
10	横浜市	起業	1956年、秋田県に生まれる。1980年に一橋大学経済学部を卒業後、(株)税制経営研究所などを経て、1989年、(株)ともクリエイションズを設立。各種Webデータベースの設計・構築、ホームページ制作などを行っている。	多様な働き方としての起業に成功したロールモデルであるため。	
11	川崎市	農林水産	税理士。農業運動にも携わり、農業を担う女性達が自立できるよう税務の面から支援する仕事を行っている。	農業の分野における男女共同参画の推進に資する事例であるため。	
12	藤沢市	研究	東京工業大学助教授(化学)。	女性の少ない職域である科学技術の分野におけるロールモデルとなるため。	
13	川崎市	研究	1948年、東京生まれ。1970年慶応義塾大学経済学部卒業。NHK勤務を経て、慶応大学大学院後期博士課程を修了。1998年より武蔵大学社会学部教授。地域では「女性と政治を考える会」で活動。	女性の少ない職域である学術研究の分野におけるロールモデルとなるため。	
14	相模原市	キャリア・アップ	相模原市男女共同参画課課長・神奈川県男女共同参画審議会委員(～2005年3月)。相模原市文化国際課長(2005年4月～)。	地方公共団体における政策・方針決定過程への女性の参画の促進につながるものであるため。	
15	海上保安庁 横須賀市	キャリア・アップ	海上保安庁第三管区海上保安本部横須賀海上保安本部に所属。	政策・方針決定過程への女性の参画につながるとともに、女性が少ない職域で活躍するロールモデルにもなるため。	
16	(企業)(横浜) (株)有隣堂	キャリア・アップ	平成2年、(株)有隣堂に入社。平成17年9月より有隣堂東戸塚店長。	雇用の分野において女性が指導的地位につくことのロールモデルとなり、実質的な男女の均等につながるものであるため。	
17	(企業)(横浜) (株)宅地開発研究所	キャリア・アップ	(株)宅地開発研究所 取締役技術部長。	雇用の分野において女性が指導的地位につくことのロールモデルとなり、実質的な男女の均等につながるものであるため。	
18	(企業)(横浜) 日産自動車(株)横浜工場	キャリア・アップ	日産自動車(株)横浜工場の製造部門でエンジン検査技師の仕事に就き、勤続4年。女性の少ない領域にあって、性別にとらわれずに個性を発揮しながら仕事をしている。	女性の参加が少ない領域におけるロールモデルとなり、雇用の分野における実質的な男女の均等につながる事例であるため。	
19	(農業)(横浜)	農林水産	農家の一員として起業し、現在は農産物加工会社「横浜夢ファーマー」社長。	農業の分野における男女共同参画の推進に資する事例であるため。	



### かながわ女性キャリア支援センター及び支援機関相互連携図

H18年2月 研究情報課

